

鳥取県及び県下 19 市町村における教育費支援情報に係る広報のあり方 —漸進的無償化に係る自治体総合施策の研究(5)—

渡部(君和田) 容子¹, 渡部 昭男²

要旨

本稿では、都道府県別の現状と特徴を踏まえ、漸進的無償化に係る自治体総合施策に向けた課題検討を進めることを目的に、鳥取県と県下 19 市町村の教育費支援情報に係る広報・施策を検討した。その結果、1)19 市町村の施策展開が可能な環境・条件整備における県が果たしている率先と調整の役割、2)子育て情報のガイドブックの発行や SNS の活用、3)就学前段階における保育料の軽減無償化や家庭育児支援など、4)小中学生期における通学用品支援や学習支援・放課後支援など、5)高校生・大学生期における通学費補助・奨学金返還支援事業など、6)ひとり親家庭に係る入学支度金・児童年金など、7)コロナ禍に関連した妊産婦支援・学童支援・若者支援などの独自施策の展開、が明らかとなった。加えて、第一に「切れ目のない支援」において妊娠から子育て期に留まらず、小中学生期、さらには高校生・青年期までを志向する自治体があること、第二に「重層的・相補的な支援」に関して圏域・広域連合や郡の単位も視野に入れるべきことが示唆された。

キーワード：鳥取県及び県下 19 市町村、教育費支援、広報、自治体総合施策、漸進的無償化、青年期に及ぶ支援、圏域・広域連合・郡

はじめに

これまでに報告した 47 都道府県、20 政令指定都市、20 中核市（調査当時 60 市中の 20 市抽出）及び 23 施行時特例市については、補訂を行った上で冊子にまとめ¹⁾、活用してもらえよう全国のすべての自治体（総計 1,788 : 47 都道府県、23 特別区、792 市、743 町、183 村）に送付謹呈した。これまでの調査で規模の大きい自治体についての全国的な状況はある程度概観できたので、都道府県ごとに当該エリアの自治体を網羅し、都道府県別の現状と特徴を踏まえて漸進的無償化に係る自治体総合施策に向けた課題の検討を進めることとした。先に調べた大阪府下²⁾に続いて、共同調査の第 5 報となる今回は、47 都道府県で人口が最少（2022 年 3 月 1 日現在の推計人口は 546,453 人）で規模が小さく、「子育て王国とっとり」を称する鳥取県を取り上げることにした³⁾。

これまでと同様に、本研究は、日本国憲法 26 条の「教育を受ける権利」及び義務教育無償、児童権利条約 28 条の「教育の権利」及び中等教育の「無償教育の導入」、国際人権 A 規約 13 条の「教育への権利」及び中等教育・高等教育の「無償教育の漸進的導入」規定を合わせて、「漸進的無償化」を権利保障の鍵概念に据え、住民の福祉の増進を図る地方公共団体の基本任務に着眼して、漸進的無償化に係る自治体総合施策の創出と展開を明らかにする一環に位置づく。

本稿では、鳥取県及び県下 19 市町村において、教育費支援の施策やその広報に関してどのような特色・配慮・工夫があるのかを明らかにする。各ホームページ（以下 HP）において教育費支援の項目を中心に関連情報を収集して（閲覧日は 2022.4.16~4.30）一覧表にした。その際、これまでも用いた①就学前（以降も含む）、①小中学生、②高校生等（中卒後）、③大学生等（高卒後）、④その他の 5 区分において、情報のタイトル [作

受付日 2022 年 5 月 2 日、受理日 2022 年 5 月 29 日

本研究は JSPS 科研費 19K02465（渡部（君和田）容子）、同 19K02864（渡部昭男）の助成を受けた。

1. 近畿大学生物理工学部 特任教授 教養・基礎教育部門 〒649-6493 和歌山県紀の川市西三谷 930
2. 神戸大学大学院人間発達環境学研究所 名誉客員教授

成部署等]と URL を整理し、特色ある施策・広報に下線を引き、文中でも同様に下線処理した。紙数の関係で、障害児の特別児童扶養手当・特別支援教育就学奨励費、ひとり親家庭の児童扶養手当、社会福祉協議会の生活福祉資金などは省略した。19自治体の内訳は4市14町1村であるが、東部・中部・西部の3圏域(図1)に区別されることから、本稿では3圏域別に自治体番号順で並べた。なお、市町村については独自施策を中心に述べる。独自施策については、HP情報に加えて「イクハク(育児助成金白書)」の鳥取県のサイト(<https://www.ikuhaku.com/mains/city/tottori/>)でも確認・捕捉した。

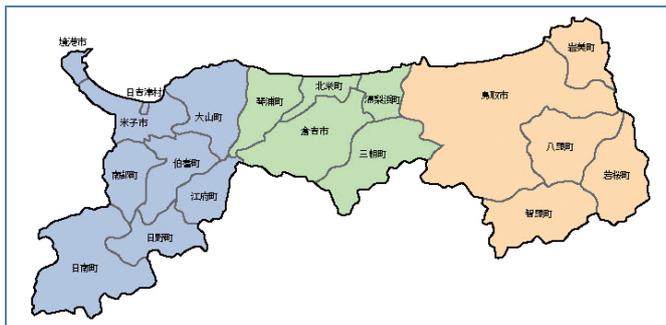


図1. 鳥取県下自治体マップ⁽⁴⁾

1. 鳥取県

概要⁽⁵⁾【人口 546,453 人・世帯数 220,381 世帯 [2022.3.1]、面積 3,507 km²/権利条例等：「鳥取県青少年健全育成条例」1980、「子どもの権利ノート(鳥取県版)」2006、貧困対策等：「鳥取県子どもの貧困対策推進計画(第二期計画)」2020-24、「子育て王国とっとり推進指針」2014・最新改訂 2021】

子育て・人材局子育て王国課が「子育てに便利な一冊」と銘打った「とっとり子育て応援ガイドブック」を発行しウェブ公開している。ガイドブックには「子どもの成長に応じた主な子育て支援」一覧(図2)にある情報が順に掲載されている。すなわち、「妊娠と出産/健康と医療/預ける、利用する/相談と支援/国や県の相談窓口/市町村の相談窓口/子育てに便利な情報一覧/子育て王国ととりの取組」などである。また、県の子育て情報を集めたお役立ちの「子育て王国とっとりサイト」を開設し、メールマガジン、Twitter、YouTube等でも情報を発信している。他に、三世代同居用の孫育てを実践的具体的に掲載した祖父母手帳「いまどきの子育てサポート 孫育てのススメ」も制作している。

①就学前に関しては、妊娠時の手続き(母子手帳、妊婦健康診査)/出生時の手続き(出生届、児童手当、

新生児訪問)の情報が、各市町村の申請先・問い合わせ先の一覧を添えている。詳細は市町村に譲る形で、妊婦健康診査については一部補助制度(県内全市町村で14回補助)や多胎妊娠の場合に上乗せ補助する市町村もあること、児童手当については中学校修了前(15歳年度末)まで支給されること(支給額:0歳~3歳未満15,000円、3歳~小学校終了

	妊娠期	出生	新生児期	乳児期	幼児期	学童期
年齢等	40週前後	生後0日~28日	生後29日~1歳未満	1歳~	就学前	6歳~12歳
母子手帳	●母子健康手帳 P.4	●お父さんのための子育て応援手帳の交付				
予防接種			●予防接種 P.10			
訪問指導	●妊婦訪問指導	●新生児訪問 P.4	●赤ちゃん訪問(家庭訪問支援)			
健康診査	●妊婦健診 P.4	●産後健診 P.4	●乳 幼児健診 P.9	●幼児歯科健診	●フッ素塗布	
相談・教育	●妊婦教室・両親学級 P.4	●育児教室	●離乳食講習会	●乳 幼児歯科保健指導		
預かる集う	●保健センター等での相談	●育児相談	●乳 幼児歯科保健指導	●子育てサークル P.19	●地域子育て支援センター P.20	●保育所・地域型保育事業所 P.15
経済的支援	●妊婦健診受診券交付	●出産育児一時金 P.7	●乳児健診受診券交付	●小児医療費助成 P.11	●育児休業給付金・社会保険料免除 P.8	●児童手当(中学生卒業まで) P.4
地域の子育てサービス	●とっとり子育て応援バスポート事業(妊婦~19歳未満)			●保育料軽減(同時在園・多子世帯)(保育所) P.15	●保育料軽減(同時在園・多子世帯)(幼稚園) P.16	●幼児教育・保育料無償化 P.17
育児と仕事	●産前産後休業(産前6週間・産後8週間) P.7	●育児休業(子どもが満1歳になるまで) P.7	●育児時間(子どもが満1歳になるまで) P.8	●子の看護休暇(1年に5日(子どもが2人以上の場合10日)まで) P.7	●育児短時間勤務・残業免除(子どもが満1歳になるまで) P.7	●深夜勤務の免除・時間外労働の制限(子どもの小学校就学前まで) P.7

図2. 「子どもの成長に応じた主な子育て支援」一覧⁽⁶⁾

前（第1・2子）10,000円、3歳～小学校終了前（第3子以降）15,000円、中学生10,000円）などの概要を案内している。とっとり子育て応援パスポートとは、地域全体で子育て家庭を応援するために各種サービス（商品等の割引、買い物のポイント加算、粗品プレゼント、オムツ交換や授乳場所の提供、デザートサービス等）を提供する仕組みである。幼児教育・保育の無償化については、保育所、認定こども園、新制度移行幼稚園（市町村が保育料を定める幼稚園7園）、新制度未移行幼稚園（園が保育料を定める幼稚園5園）、認可外保育施設、その他（鳥取大学附属幼稚園、就学前の障がい児の発達支援を利用する子どもたち）別に概要を説明した上で、各市町村の窓口を一覧にしている（市町村の公表情報がある場合はリンクを貼っている）。加えて、国、鳥取県、県下19市町村における主体別の保育料軽減制度について（令和3年4月1日時点）の一覧表を公表している。鳥取県特別医療費助成事業とは、小児、重度心身障がい者・ひとり親家庭、特定疾病などについて

表1. 鳥取県

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①妊娠時の手続き [子育て・人財局 家庭支援課] https://www.preftottori.lg.jp/35062.htm 出産時の手続き [同上] https://www.preftottori.lg.jp/35065.htm <u>とっとり子育て応援パスポート</u> [子育て王国課 子育て王国推進担当] https://www.preftottori.lg.jp/208345.htm 幼児教育・保育の無償化 [同上] https://www.preftottori.lg.jp/285613.htm <u>主体別の保育料軽減制度について</u> [同上] https://www.preftottori.lg.jp/secure/1084737/keigennaiyou(R3).pdf <u>鳥取県特別医療費助成事業</u> [同上] https://www.preftottori.lg.jp/35127.htm <u>鳥取県乳幼児健康診査マニュアル</u> [子育て・人財局 家庭支援課] https://www.preftottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=80864
①学校生活ガイドブック（小・中学校編） [鳥取県教育委員会事務局人権教育課] https://www.preftottori.lg.jp/302310.htm
②授業料、就学支援金、証明書発行等 [同 高等学校課] https://www.preftottori.lg.jp/76403.htm <u>中学3年生の保護者の皆様へ</u> [同 育英奨学室] https://www.preftottori.lg.jp/secure/872943/chu3muketchirashishienkinkyufukin.pdf
③鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金 [交流人口拡大本部 ふるさと人口政策課] https://www.preftottori.lg.jp/251627.htm <u>医療従事者を目指す方への貸付制度</u> [福祉保健部 健康医療局 医療政策課] https://www.preftottori.lg.jp/47563.htm <u>鳥取県保育士等修学資金貸付制度／保育士修学資金貸付</u> [子育て王国課] https://www.preftottori.lg.jp/286037.htm
④鳥取県ひとり親家庭支援サイト [一般社団法人鳥取県母子寡婦福祉連合会] https://www.tori-hitorioya.com/ <u>DV対策</u> [家庭支援課 児童養護・DV担当] https://www.preftottori.lg.jp/34870.htm <u>ヤングケアラー支援</u> [子育て・人財局 家庭支援課] https://www.preftottori.lg.jp/296824.htm

医療保険等で医療を受けたときの自己負担分を助成するものである。小児特別医療費助成事業では、2016年度より助成対象を15歳年度末から18歳年度末へと拡大している（通院：530円／日上限 [同じ医療機関の場合の月5回以降は無料]、入院：1,200円／日上限 [低所得者の減額認定証等の交付を受けている場合の入院16日目以降は無料]）。鳥取県乳幼児健康診査マニュアルとは、法定されていない5歳児健診を含めて鳥取県がマニュアルを提供し、市町村における乳幼児健診事業を支援するものである。

①小中学生に関して、学校生活ガイドブック（小・中学校編）とは、主に外国籍保護者に小中学校の学校生活を案内するもので、日本語版に準じて9か国10言語版を用意している（全言語ともページ番号を統一して作成／就学援助情報を含む）。②高校生等に関して、授業料（コロナ禍における減免を含む）、就学支援金、奨学給付金などを案内している。それらを分かりやすくまとめたチラシ中学3年生の保護者の皆様へも作成している。③大学生等に関しては、鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金（募集180人／製造業、IT企業、薬剤師、建設業、建設コンサルタント業、旅館ホテル業、民間の保育士・幼稚園教諭、農林水産業への正規雇用を対象に／最大216万円）、医療従事者を目指す方への貸付制度（医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士／返還免除を含む）、鳥取県保育士等修学資金貸付制度／保育士修学資金貸付（保育士・幼稚園教諭／返還免除を含む）などがある。

④その他に関して、委託を受けた鳥取県母子寡婦福祉連合会が鳥取県ひとり親家庭支援サイトを運営している。DV対策、ヤングケアラー支援に関しても各圏域に相談窓口を開設するなど力を入れている。

他に、特定不妊治療費助成（体外受精・顕微授精などの費用助成）、不育症検査費助成（流産や死産を2回以上繰り返す不育症検査費の助成）、ハートフル駐車場利用証制度（障がい者・高齢者・妊産婦等対象）、第3子以降の保育料無償化（第3子以降及び年収約360万円未満の世帯の第2子の保育料無償）、少人数学級編制推進（小学1・2年生30人学級、中学1年生33人学級）、学校図書館への司書教諭・専任職員配置、高校生通学費助成（自己負担額7千円を超える額の助成）、鳥取県内空港発着国内便エアサポート事業（移住定住促進、関係人口促進、介護・障がい者等の枠に該当する場合の助成）などを市町村等と協力して進めている。

2. 東部圏域 1 市 4 町

2-1. 鳥取市

【2018 年度より中核市：人口 183,645 人・世帯数 81,064 世帯 [2022.3.31]、765 km² / 「第 2 期鳥取市子どもの未来応援計画」2022-26、「第 2 期鳥取市子ども・子育て支援事業計画」2020-24】

鳥取市からのお知らせや予防接種の予定日通知がある子育てアプリ「とっとり市子育て応援サイト」を 2021 年から運用している。また、子どもの発達支援に関わる関係機関の情報を掲載した「こどもの発達支援のための社会資源ガイド」を作成しウェブ公開している。

①就学前に関して、児童手当、幼児教育・保育の無償化、小児特別医療費助成、妊婦健康診査公費助成、とっとり子育て応援パスポートなどは鳥取県と同趣旨の広報である。他に、聴覚障がい児補聴器購入助成事業（身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中度難聴児 [18 歳年度末まで] の補聴器等の購入費用の一部助成）、5 歳児発達相談事業の案内がある。

①小中学生に関して、子ども食堂に係るユニークな取り組み（郵便局ネットワークを活用したフードドライブ 2017-、市役所庁舎のカフェでも開設 2019-）の報告がある。③大学生等に関して、鳥取市中小企業等奨学金返済支援事業補助金（市内企業の人材確保及び若年者の市内企業就職の促進を図るため従業員の奨学金返済を支援する中小企業を応援する制度）、鳥取市立病院の医師（医学生）奨学金制度（医学生の修学を支援し鳥取市立病院に必要な医師の確保を図る / 月額 20 万円を 6 年間貸与 [返還免除あり]）、公立鳥取環境大学の県内者入学金減免（282,000 円→188,000 円 [94,000 円減免]）の案内がある。

2-2. 岩美町

【人口 11,079 人・世帯数 4,419 世帯 [2022.4.1]、面積 122 km² / 「岩美町子ども・子育て支援事業計画（第 2 期）」2020-24】

「いわみで子育てライフを満喫しよう」と銘打った「ゆったり・たのしく いわみ de 子育てハンドブックすまいる」（住民生活課発行、全 34 頁）に諸情報が 11 区分でコンパクトにまとめられている。しかも、町オリジナルの取り組みには「いわみ」のカラーマークが付いており分かりやすい（表 2-2 は「すまいる」から作成）。

①就学前に関して、妊婦歯科健康診査の助成、乳幼児おむつ購入費助成事業（乳児 1 人につき上限 3 万円）、新生児聴覚検査費助成事業、チャイルドシート・ジュニアシート購入費助成（購入金額の 1/2、上限 1 万円） / 同貸出、在宅育児世帯支援給付金（1 歳になるまでの子どもを在宅育児する保護者に月 3 万円）、出産祝金（1 人 1 万円）、1 か月児健康診査費の助成（子ども 1 人につき上限 5 千円）、ブックスタート・セカンド・サード事業、任意予防接種費用の助成（おたふくかぜ：1 人 3 千円 1 回まで、季節性インフルエンザ：自己負担額 500 円 / 回を超えた額）、子育て世帯等住宅新築・リフォーム資金助成事業（新築：上限 50 万円、中古：上限 30 万円、リフォーム：経費の 15% [上限 15 万円]）、保育料（利用料）の軽減（第 2 子：1/2 額 [同時入所の場合は 1/4、低所得世帯は無料]、第 3 子以降：無料、町立保育所の 3 歳児以上の給食の副食費無料）等がある。

表 2-1. 鳥取市

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①聴覚障がい児補聴器購入助成事業 [障がい福祉課自立支援係] https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1551079043750/html/common/5c74eee2010.html
5 歳児発達相談事業 [鳥取市中央保健センター] https://rhino.med.yamanashi.ac.jp/sukoyaka/pdf/select2009_50.pdf
①全国初！市役所庁舎で「こども食堂」始めます [中央人権福祉センター] https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1580283519360/simple/2.pdf
全国初！郵便局と連携した「こども食堂」への支援活動を始めます [同上] https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1550739267220/simple/common/other/5c6e69f7002.pdf
③鳥取市中小企業等奨学金返済支援事業補助金 [鳥取市経済観光部経済・雇用戦略課] https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1559714426085/simple/common/other/5c7f604f004.pdf
鳥取市立病院の医師（医学生）奨学金制度について！ [鳥取市立病院総務課] https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1297658120196/index.html
学納金・授業料減免・奨学金等 [公立鳥取環境大学] https://www.kankyo-u.ac.jp/campuslife/payment/

表 2-2. 岩美町

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①妊婦歯科健康診査の助成 [すまいる p.6] http://www.iwami.gr.jp/secure/7535/kosodate2021.pdf (すまいる / 以下同じ)
乳幼児おむつ購入費助成事業 [すまいる p.11]
新生児聴覚検査費助成事業 [同上]
チャイルドシート・ジュニアシート購入費助成 / 同貸出 [同上]
在宅育児世帯支援給付金 [同上]
出産祝金 [すまいる p.12]
1 か月児健康診査費の助成 [同上]
ブックスタート・セカンド・サード事業 [同上]
任意予防接種費用の助成 [すまいる p.14]
子育て世帯等住宅新築・リフォーム資金助成事業 [すまいる p.16]
保育料（利用料）の軽減 [すまいる p.19]
①中学校生徒通学費補助 / 中学生自転車保険加入補助 [すまいる p.21]
②高等学校生徒通学費補助 / 高等学校等新入生通学費補助 [同上]
②③奨学金事業 [同上]
③看護師奨学金 / 薬剤師等奨学金支援助成金 [同上]
岩美町外で頑張る学生を応援！「岩美がんばれ若者小包」のご案内 [企画財政課] https://tori-hitorioya.com/index.php?view=5497
④ひとり親家庭児童入学金 / 児童年金 [すまいる p.22]

①小中学生に関して、中学校生徒通学費補助（通学距離 2 km 超のバス通学生の定期券購入費用の一部補助、自転車通学生のヘルメット購入費全額）、中学生自転車保険加入補助がある。②高校生等に関して、高等学校生徒通学費補助（町外高校：自己負担額 7 千円／月を超える額、町内高校：自己負担額 3 千円／月〔2 人目以降 1.5 千円／月〕を超える額）、高等学校等新入生通学費補助（岩美高校新入生の公共交通の定期代 3 か月分：町内生は全額、町外生は上限 20,030 円）がある。②高校生等及び③大学生等に関して、奨学資金事業（無利子貸与：月額で高校生等は 3 万円まで、大学生等は国公立 4 万円まで・私立 5 万円まで）がある。③大学生等について、看護師奨学金（無利子貸与：岩美病院で将来働く意欲をもつ看護学生月額 5 万円）、薬剤師等奨学金支援助成金（奨学金返還支援：岩美病院に勤務する意思のある鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金の認定者のうち薬学部 5・6 年生等）がある。コロナ禍との関連では、岩美町外で頑張る学生を応援！「岩美がんばれ若者小包」のご案内（町内産品詰合せ送付）がある。

④その他に関して、ともに所得税非課税のひとり親家庭に限定したものはあるが、入学支度金（小中学校入学時に 1 人 1 万円）、児童年金（義務教育修了前まで 1 人月額 2 千円）がある。

2-3. 若桜町

【人口 2,903 人・世帯数 1,286 世帯 [2022.4.1]、面積 199 km² / 「若桜町子ども・子育て支援事業計画」2020-24】

「子育てするなら若桜町！自然豊かな若桜町で、のびのび生き生き子育てをしましょう！」というキャッチコピーのついた「若桜町子育て応援ガイド」（全 6 頁）に主要な情報の見出しと概要が一覧化されている。

①就学前に関して、出産祝金の支給（第 1・2 子 5 万円、第 3 子以降 10 万円）、子育て応援給付金の支給（満 1 歳の誕生日の前月まで毎月 3 万円）、妊婦歯科健診費用助成、新生児聴覚検査費用助成、生後 1 ヶ月母子健診費用助成、任意予防接種費用助成（ロタワクチン）、インフルエンザ予防接種費用助成、ブックスタート事業（布製バッグ・絵本 2 冊ほか）、わかさ子ども園入園お祝い事業（園服・体操服

〔半袖・長袖上下〕）、保育料の無料化（町民：保育料・給食費無料）、保育料の軽減（町外入園者の同時在園の 2 人目半額・3 人目以降無料）、就学前支援事業（わかさ子ども園から若桜学園に入学予定者：算数セット・粘土セットプレゼント）、三世代居住支援交付金（三世代同居・町内近居：町民税の 1/3 相当額を支給〔上限 5 万円／世帯〕）などがある。

①小中学生に関して、入学・7 年生進級祝金の支給（1 人 1 万円）、通学対策補助事業（入学時に熊鈴、7 年生進級時に安全タスキ、自転車通学生にヘルメット支給）、英語検定受験助成金（若桜学園全学年生対象に全額助成）、放課後児童クラブ（放課後 100 円／日、土曜日・長期休業等 300 円／日）、ナティキッズクラブ（自然体験）、学習支援教室（がんばろう学習会：1～6 年生、夏休み学習支援教室：1～4 年生、夏休みサマースクール：5～9 年生）、学校給食費の半額補助（全学年）、通学用定期券・回数券等の支給、わかさ温水プール無料券の配布（夏休み等の長期休業中利用料無料）、わかさ氷ノ山スキー場リフト券購入助成、羽ばたけわかさっ子事業（卒業時に本 1 冊）などがある。②高校生等に関して、通学助成金の交付（町内から県内の高校に通学定期券で通学する生徒・通学困難で県内下宿する生徒：月 1 万円）がある。③大学生等に関して、若桜町奨学資金制度（若桜町大学等奨学資金貸与制度〔無利子 2 万円〕、若桜町大学等奨学資金返還支援事業〔当該年度に返還した奨学資金の 1/2（上限 12 万円）毎年申請可能〕）がある。

表2-3. 若桜町

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①出産祝金の支給 [ガイド p.2] http://www.town.wakasa.tottori.jp/wordpress/wp-content/uploads/2014/03/2019年度版若桜町子育て応援ガイド.pdf
子育て応援給付金の支給 [同上]
妊婦歯科健診費用助成 [同上]
新生児聴覚検査費用助成 [同上]
生後 1 ヶ月母子健診費用助成 [同上]
任意予防接種費用助成 / インフルエンザ予防接種費用助成 [同上]
ブックスタート事業 [同上]
わかさ子ども園入園お祝い事業 [ガイド p.3]
保育料の軽減及び無料化の実施 [同上]
就学前支援事業 [同上]
三世代居住支援交付金 [ガイド p.5]
①入学・7 年生進級祝金の支給 [ガイド p.4]
通学対策補助事業 / 英語検定受験助成金 [同上]
放課後児童クラブ / ナティキッズクラブ / 学習支援教室 [同上]
学校給食費の半額補助 [同上]
通学用定期券・回数券等の支給 [同上]
わかさ温水プール無料券の配布 / わかさ氷ノ山スキー場リフト券購入助成 [同上]
羽ばたけわかさっ子事業 [同上]
②通学助成金の交付 [同上]
③若桜町奨学資金制度（大学生） [教育委員会事務局] http://www.town.wakasa.tottori.jp/?page_id=1069

2-4. 智頭町

【人口 6,482 人・世帯数 2,666 世帯 [2022.4.1]、面積 225 km² / 「第 2 期 智頭町子ども・子育て支援事業計画」 2020-24】

智頭町 HP の「こども・教育・人権＞育児／保育所／学校」のサイトに関連情報を載せている。子育てガイドブック等の発行は確認できない。

①就学前に関して、新生児聴覚検査費の一部助成、智頭町わが家で子育て応援給付金（生後 8 週過ぎから 1 歳までの家庭での子育てに月 3 万円支給）、認可外保育施設等に該当する森のようちえんに係る無償化の給付（「子育てのための施設等利用給付」認定申請のお願い）などの案内がある。

②高校生等に関して、智頭町高校生通学費助成（定期代の月額 7 千円を超える額を有効月数分補助）がある。③大学生等に関しての、おせっかい奨学パッケージとは、2019 年に智頭町が慶應義塾大学 SFC 研究所と共同開発することを表明したもので、町民登録制度、奨学ローン、奨学金助成制度、奨学寄附制度、交流&共同開発事業、就職&起業支援事業の 5 つを見込んでいるという⁶⁾。

表2-4. 智頭町

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①新生児聴覚検査の費用を一部助成します [智頭町保健センター福祉課保健師] https://www1.town.chizu.tottori.jp/photolib/chizu_fukushi/20396.pdf 智頭町わが家で子育て応援給付金 [教育委員会教育課] https://www1.town.chizu.tottori.jp/chizu/kyuiku_fukushi/ikuji/10/ 「子育てのための施設等利用給付」認定申請のお願い（森のようちえん） [同上] https://www1.town.chizu.tottori.jp/chizu/kyouiku/12/hoikujiyo/01/
②智頭町高校生通学費助成 [同上] https://www1.town.chizu.tottori.jp/chizu/kyouiku/4/
③おせっかい奨学パッケージ [企画課] https://www1.town.chizu.tottori.jp/chizu/kikaku/mezasu/9/

2-5. 八頭町

【人口 16,310 人・世帯数 6,145 世帯 [2022.3.31]、面積 207 km² / 「第 2 期八頭町子ども・子育て支援事業計画」 2020-24】

町民課が発行する「八頭町子育て応援ガイドブック」（全 14 頁）に関連情報が簡潔にまとめられている。

①就学前に関して、八頭町結婚新生活支援事業補助金（住宅の賃貸・購入、引っ越し経費の一部助成）、マタニティ・子育て支援タクシー助成、ベビー・子ども用品のリユース支援（子育て支援センター事業として開始）、出産祝い金（1 人 3 万円）、乳児家庭保育支援給付金（生後 6 か月～1 歳未満：月 3 万円）、新生児聴覚検査費の助成、ごみ袋の無料配布（1 人 60 枚）、ブックスタート・セカンド・サードの実施（6 か月児・3 歳児・5 歳児健診時）、第 2 子以降保育料無償化（2016 年度～）、3 歳児以上の副食費免除（月額 4,500 円免除）などがある。

①小中学生に関して、学校給食の負担軽減（2020 年度～）、防犯ブザーの配布（小学 1 年生）、小中学校等入学祝い金（商品券を小学生 2 万円分、中学生 3 万円分）、自転車通学助成（1 人 2 万円）がある。②高校生等に関して、八頭町高校生の通学費助成（月 7 千円を超えた額、若桜鉄道区間半額）がある。

表2-5. 八頭町

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①八頭町結婚新生活支援事業補助金をご存じですか？ [企画課 地域戦略室] http://www.town.yazu.tottori.jp/item/8535.htm#itemid8535 マタニティ・子育て支援タクシー助成 [八頭町/R2支援事業計画進捗状況] http://www.town.yazu.tottori.jp/secure/7356/R2shinchoku.pdf （以下同じ） ベビー・子ども用品のリユース支援 [同上] 出産祝い金/乳児家庭保育支援給付金 [ガイドブック p.4] http://yazu.torinet.jp/epub/kosodate_r0306/html5.html （以下同じ） 新生児聴覚検査費の助成 [同上] ごみ袋の無料配布/ブックスタート・セカンド・サードの実施 [ガイドブック p.5] 第 2 子以降保育料無償化 [ガイドブック p.8] 3 歳児以上の副食費免除 [八頭町/R"支援事業計画進捗状況]
①学校給食の負担軽減/防犯ブザーの配布 [同上] 小中学校等入学祝い金/自転車通学助成 [ガイドブック p.10]
②八頭町高校生の通学費助成について [企画課] http://www.town.yazu.tottori.jp/item/7243.htm#itemid7243

3. 中部圏域 1 市 4 町

3-1. 倉吉市

【人口 45,258 人・世帯数 20,629 世帯 [2022.4.1]、面積 272 km² / 「第 6 次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画」 2021-25、「倉吉市子ども・子育て支援事業計画」 2015-19（第 2 期は未確認）】

「倉吉市子育てガイドブック」を発行するとともに、母子健康手帳アプリ「くらすけくんのあしあと」を提供している。

①就学前に関して、住宅取得支援制度（UIJ ターン者の新築住宅購入：単身最大 50 万円、2 人以上最大 100 万円/中古住宅購入：最大 50 万円/リフォーム：最大 35 万円）、若者定住新築住宅減免制度（35 歳以

下：3年間固定資産税の一部減免)、妊婦歯科健診 (全額助成1回)、里帰り出産 (一部助成)、倉吉市子育て世帯買い物応援事業 (母子健康手帳等の提示で様々な割引や得点あり)、出産手当 (第3子以降出産：2万円給付)、市指定ごみ袋の支給 (出生届提出時に市指定ごみ袋大 100 枚支給)、育児パッケージ「はじめてばこ」 (鳥取県生活協同組合との連携協定事業)、新生児聴覚検査費の助成 (初回上限2千円)、ブックスタート事業 (6か月児健診・1歳半健診時に絵本のプレゼントと読み聞かせ) などがある。

①小中学生に関して、遠距離通学費補助金 (片道 4 km [バス利用 3km] 以上の小学生月 820 円を超える額、同 6km [同 5km] 以上の中学生月 1,360 円を超える額、その他の児童月 1,200 円、生徒月 1,500 円)、中学校学割 (片道 101km 以上ある場合に運賃が 2 割引) がある。
②高校生等に関して、高校生通学費助成 (自己負担額 7 千円を超える額) がある。③大学生等に関して、倉吉市奨学資金奨学生・磯野長蔵記念三松奨学育英奨学生 (倉吉市奨学生 4 人・三松奨学生若干名：月 5 万円貸与) がある。中部ふるさと奨学金は、人材養成を目的に鳥取中部ふるさと広域連合が行うものであったが、2019 年度の交付式情報を最後に確認できない。

3-2. 三朝町

【人口 6,141 人・世帯数 2,551 世帯 [2022.3.31]、面積 234 km² / 「三朝町子育て 12 か条」2022、「第2期三朝町子ども・子育て支援事業計画」2020-24】

「子どもの笑顔は地域の宝、三朝町は子育て家庭を応援しています」をキャッチコピーとした「三朝町子育て応援ポータルサイト」を運用している (町民課子ども支援室)。

①就学前に関して、風しんワクチン予防接種費助成 (接種費用の 2/3：単抗原ワクチン上限 5,500 円、混合ワクチン上限 8 千円)、妊婦歯科健診費助成 (1 人 1 回)、三朝町すこやか乳幼児家庭保育応援事業補助金 (2 歳未満月 3 万円)、三朝町チャイルドシート購入費補助金 (乳児 1 人 1 回、1/2 以内：上限 1 万円)、保育料の軽減 (第 2 子以降の無償化)、ブックスタート・ブックセカンド事業 (6 か月児健診時、1 歳の誕生日) などがある。

①小中学生に関して、みささ青空体験塾 (小学生対象の野外体験活動 / 毎月第 3 土曜日 [年会費あり])、三朝町・城陽市文化スポーツ交流事業 (姉妹都市間での交流 [食費等実費負担])、中学生の in フランス & 台湾海外交流事業 (友好姉妹都市提携・交流促進協定先と国際交流)、遠距離通学費補助事業 (片道 2 km 以上の小中学生)、青少年劇場開催事業 (青少年巡回公演) (小中学生対象の無料芸術鑑賞) がある。①小中学生及び②高校生等に関して、みささする実践交付金 (中高生が取り組む研修活動等に助成：補助率 4/5、限度額 30 万円)、全国大会等参加費補助金 (中国大会以上の大会・コンクール参加費用の 1/2：全国規模上限 2 万円、中国規模上限 1 万円) がある。②高校生等に関して、高校生等通学費補助事業 (居住集落から三朝町役場までの通学費)、三朝町奨学資金貸付制度 (経済的困難な

表3-1. 倉吉市

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①住宅取得支援制度 [生活産業部地域づくり支援課] https://www.city.kurayoshi.lg.jp/iju/7/3/ 若者定住新築住宅減免制度について [税務課資産税係] https://www.city.kurayoshi.lg.jp/gyousei/div/sangyou/zeimu/01/01/ 妊婦歯科健診 [ガイドブックp.10] / 里帰り出産 [同p.11] https://www.city.kurayoshi.lg.jp/gyousei/div/fukushi/kodomo/z218-copy-3/(以下同じ) 倉吉市子育て世帯買い物応援事業 [同p.12] / 出産手当 [同p.15] 市指定ごみ袋の支給 / 育児パッケージ「はじめてばこ」 [同p.17] 新生児聴覚検査費の助成 [同p.23] / ブックスタート事業 [同p.26]
①遠距離通学費補助金 [教育委員会事務局教育総務課] https://www.city.kurayoshi.lg.jp/gyousei/div/kyouiku/kyouikusoumu/syoutuyugakkoujimutetsuduki/6/ 中学校学割 [同上] https://www.city.kurayoshi.lg.jp/gyousei/div/kyouiku/kyouikusoumu/syoutuyugakkoujimutetsuduki/4/
②高校生の通学費を助成します [同上] https://www.city.kurayoshi.lg.jp/gyousei/div/kyouiku/kyouikusoumu/x163/
③倉吉市奨学資金奨学生・磯野長蔵記念三松奨学育英奨学生募集 [倉吉市] http://machi.jpubb.com/press/4342137/ 中部ふるさと奨学金 [鳥取中部ふるさと広域連合] https://www.chubu-furusato-tottori.jp/12631

表3-2. 三朝町

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①大人の風しんワクチン予防接種費を助成します [健康福祉課] http://www.town.misasa.tottori.jp/315/319/1144/1568/24501.html 妊婦歯科健診費助成 [同上] http://www.kosodate-misasa.jp/1102/9988.html 三朝町すこやか乳幼児家庭保育応援事業補助金 [町民課] http://www.kosodate-misasa.jp/1103/17755.html 三朝町チャイルドシート購入費補助金 [同上] http://www.kosodate-misasa.jp/1103/17615.html 保育料の軽減 [同上] http://www.kosodate-misasa.jp/1104/9995.html ブックスタート事業 [図書館] / ブックセカンド事業 [健康福祉課] http://www.kosodate-misasa.jp/1103/9991.html
①みささ青空体験塾 / 三朝町・城陽市文化スポーツ交流事業 / 青少年劇場開催事業 (青少年巡回公演) (無料) [社会教育課] http://www.kosodate-misasa.jp/1107/9936.html 中学生のinフランス & 台湾海外交流事業 [教育総務課] http://www.kosodate-misasa.jp/1107/10001.html 遠距離通学費補助事業 [同上] http://www.kosodate-misasa.jp/1104/9995.html
①②みささする実践交付金 [企画課] http://www.kosodate-misasa.jp/1107/9936.html 全国大会等参加費補助金 [社会教育課] http://www.kosodate-misasa.jp/1104/9995.html
②高校生等通学費補助事業 / 三朝町奨学資金貸付制度 [教育総務課] http://www.kosodate-misasa.jp/1104/9995.html
③三朝温泉病院では奨学金の返還を支援します [三朝温泉病院] http://www.hosp.misasa.tottori.jp/iryuu/img/pdf_recruit02.pdf

高校生：月2万円無利子貸与)がある。③大学生等に関して、三朝温泉病院奨学金返還支援とは、鳥取県未来人材育成奨学金助成金にさらに上乗せした薬剤師の募集案内である。

3-3. 湯梨浜町

【人口 16,553 人・世帯数 6,415 世帯 [2022.3.31]、面積 78 km² / 「第2期湯梨浜町子ども・子育て支援事業計画」2020-24】

ガイドブックは確認できないが、スマートフォン向け電子母子手帳「笑顔ゆりはま子育てアプリ」を提供している。

①就学前に関して、妊婦歯科健診事業 (上限 2,510 円)、1か月児健康診査費助成事業 (健診費用の 1/2 [上限 2,300 円])、湯梨浜町家庭子育て支援事業給付金 (生後8週超～2歳：月3万円)、出産入学等祝金 (第3子以降：出産5万円、小学入学・中学卒業3万円) などがある。

①小中学生に関して、フリースクール等利用料助成 (所得制限あり：授業料上限月2万円、交通費・実習費等中学生上限6千円・小学生上限3千円)、湯梨浜町中学生自転車用ヘルメット購入費補助金 (1人1回上限3千円)がある。②高校生等に関して、湯梨浜町高校生通学費助成事業 (自己負担額7千円を超える額)がある。③大学生等に関して、湯梨浜町ふるさと人材育成奨学金支援助成金 (無利子奨学金：返還総額の 1/6、有利子奨学金：返還総額の 1/8 / 最長8年間)がある。

表3-3. 湯梨浜町

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①妊婦のための歯科健診事業 [子育て支援課] https://www.yurihama.jp/soshiki/8/1643.html 1か月児健康診査費助成事業のお知らせ [同上] https://www.yurihama.jp/soshiki/8/8423.html 湯梨浜町家庭子育て支援事業給付金 (2歳まで延長になりました!) [同上] https://www.yurihama.jp/soshiki/8/7726.html
①①出産入学等祝金 [子育て支援課] https://www.yurihama.jp/soshiki/8/1652.html
①フリースクール等の利用料を助成します [教育総務課] https://www.yurihama.jp/soshiki/19/15184.html 湯梨浜町中学生自転車用ヘルメット購入費補助金 [同上] https://www.yurihama.jp/soshiki/2/9217.html
②湯梨浜町高校生通学費助成事業 [同上] https://www.yurihama.jp/soshiki/19/12533.html
③湯梨浜町ふるさと人材育成奨学金支援助成金 [同上] https://www.yurihama.jp/uploaded/life/15134_36266_misc.pdf

3-4. 琴浦町

【人口 16,569 人・世帯数 6,437 世帯 [2022.4.1]、面積 140 km² / 「琴浦町人権施策基本方針」2022、「第2期琴浦すくすくプラン」2020-24】

ガイドブックの発行は確認できないが、「母子健康手帳アプリ」で子育て支援情報を配信している。

①就学前に関して、妊婦健康診査費助成事業 (里帰り等により受診票が使用できなかった負担分の償還払い)、第2子の保育料無償 (2016年度～)、琴浦町乳幼児家庭保育支援給付事業 (6か月～2歳未満：月3万円)、チャイルドシート購入補助金 (購入金額の 1/2、上限1万円)、子育て世帯を応援！地元商店応援券配布 (コロナ禍対応：高校3年生までを対象に7千円分)、任意予防接種 (一部助成) (おたふくかぜ3千円1回、インフルエンザ1,500円1～2回)、木のおもちゃ貸出し (1回1種類1個まで2週間) などがある。

②高校生等に関して、高校生通学費助成事業 (自己負担額7千円を超える額)がある。②高校生等及び③大学生等に関して、琴浦町林原育英奨学金 (入学支度金：各種学校・短大・大学入学予定者30万円、修学支援金：高校生月額1万円、各種学校・短大・大学生月額6万円)がある。③大学生等に関して、琴浦町未来人材奨学金支援事業 (町助成)とは、鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金 (県助成)を補うものであり、あわせて利用すると最大で奨学金返済額の全額の助成を受けることができる。

表3-4. 琴浦町

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①妊婦健康診査費助成事業のお知らせ [子育て応援課] https://www.town.kotoura.tottori.jp/docs/2019071700014/ 第2子の保育料が無償になります [同上] https://www.town.kotoura.tottori.jp/docs/2016061500036/ 琴浦町乳幼児家庭保育支援給付事業 [同上] https://www.town.kotoura.tottori.jp/docs/2018081500041/ チャイルドシートの購入に補助金が出ます [同上] https://www.town.kotoura.tottori.jp/docs/2018032800053/ 子育て世帯を応援！地元商店応援券を配布します [同上] https://www.town.kotoura.tottori.jp/docs/2021080400021/ 任意予防接種 (一部助成) [同上] https://www.town.kotoura.tottori.jp/docs/2020041100024/ 木のおもちゃの貸出しを始めました [琴浦町図書館] https://www.town.kotoura.tottori.jp/docs/2020070100040/
②高校生通学費助成事業のお知らせ [教育総務課] https://www.town.kotoura.tottori.jp/docs/2020032300037/
②③琴浦町林原育英奨学金について [同上] https://www.town.kotoura.tottori.jp/docs/2017032400058/
③奨学金の返還を助成します (琴浦町未来人材奨学金支援事業) [商工観光課] https://www.town.kotoura.tottori.jp/docs/2021032400031/

3-5. 北栄町

【人口 14,613 人・世帯数 5,456 世帯 [2022.4.1]、面積 57 km² / 「北栄町自治基本条例」2007、「子どもを健やかに育てるまちづくり条例」2007、「第 2 期北栄町子ども・子育て支援事業計画」2020-24】

ガイドブックの発行は確認できないが、母子健康手帳アプリ「hokueismile」を提供している。

①就学前に関して、新規婚姻者助成（世帯所得 400 万円未満、夫婦ともに 39 歳未満：住宅費・リフォーム費・引越し費用の一部）、妊婦歯科健康診査（1 回分の受診券発行）、マタニティファーストブックとブックスタート（パパママ教室案内に絵本引換券同封、7 か月健診時に絵本 1 冊・バッグ贈呈）、育児パッケージ「はじめてばこ」（2021-22 年度生まれ：BSS 山陰放送主催・鳥取県生活協同組合提携）、ごみ袋無償配布（町指定ごみ袋大 50 枚）、北栄町在宅育児世帯支援事業給付金（2 か月～1 歳 6 か月：月 3 万円）、「木のグッズ」贈呈（木育：県産材のスプーン 3 本）、児童用自転車ヘルメット購入費補助（未就学児及び小学生：購入費の 1/2、上限 1,500 円）などがある。

①小中学生に関して、フリースクール利用料助成（所得制限あり／通所経費：上限 2 万円 [入所費・教材費・実習費等は対象外]）、中学生英検検定料助成事業（4 級以上の検定料の半額）である。②高校生等に関して、高校生の通学費助成（自己負担額 7 千円を超える額）がある。③大学生等に関して、公益財団法人竹歳敏夫奨学育英会事業（北栄町出身の工業高等専門学校若しくは大学・大学院進学者への奨学金給付）がある。

4. 西部圏域 2 市 6 町 1 村

4-1. 米子市

【人口 146,108 人・世帯数 68,149 世帯 [2022.3.31]、面積 132 km² / 「米子市子どもの貧困対策推進計画（ひまわりプラン）」2019-23、「第 2 期米子市子ども・子育て支援事業計画」2020-24】

妊娠・子育てに関する米子市の行政情報などをまとめた「よなご子育てサポートブック」が出されており、電子書籍もアップ（株式会社サイネックスのサイト）されている。また、紙の母子健康手帳の機能補完を目的とした母子手帳アプリ「すくすく！よなごっち」を配信している。

①就学前に関して、妊婦一般健康診査受診票（最大 15 枚 [多胎妊娠の場合は 20 枚] / 島根県岡山県の一部でも利用可能）、新生児聴覚検査助成制度（所得制限あり）、ブックスタート（6 か月児健診時）、5 歳児よなごっこ健診、ハートフル駐車場利用証制度（妊娠 7 か月～産後 1 年半の妊産婦）、「はじめてばこ」贈呈（米子市が BSS 山陰放送と鳥取県生活協同組合の協力を得て育児パッケージ [食品・生活用品] を贈呈 / 2020-22 年度生まれ対象）、家庭ごみ袋の一部補助（2 歳未満の乳幼児がいる世帯など）、子どもサポートタクシー（保育所・学校・スポーツクラブ・塾などへ通常料金で送迎）などがある。

②高校生等に関して、高校生等通学費助成制度（1 か月の通学定期代が基準額 7 千円を超えた額）がある。③大学生等に関して、鳥取県内に移住や就職を考えている者が鳥取県内の空港便を利用する際の支援（要事

表3-5. 北栄町

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①新規婚姻者に住宅費・リフォーム費・引越し費用の一部を助成します [企画財政課] http://www.e-hokuei.net/3095.htm
妊婦歯科健康診査 [健康推進課] http://www.e-hokuei.net/1713.htm
マタニティ・ファーストブックとブック・スタート [北栄町図書館] http://www.e-hokuei.net/3428.htm
育児パッケージ『はじめてばこ』 [教育総務課 子育て世代包括支援センター] http://www.e-hokuei.net/4693.htm
ごみ袋無償配布 [同上] http://www.e-hokuei.net/4692.htm
北栄町在宅育児世帯支援事業給付金 [同上] http://www.e-hokuei.net/4187.htm
『木のグッズ』を贈ります [同上] http://www.e-hokuei.net/4189.htm
児童用自転車ヘルメットの購入費を補助します [教育総務課] http://www.e-hokuei.net/4612.htm
①フリースクールの利用料を助成します [教育総務課] http://www.e-hokuei.net/9367.htm
中学生英検検定料助成事業 [同上] http://www.e-hokuei.net/secure/4388/2021pamphlet.pdf
②高校生の通学費を助成します [同上] http://www.e-hokuei.net/7798.htm
③公益財団法人竹歳敏夫奨学育英会事業計画 [同上] http://www.e-hokuei.net/secure/11692/keikaku.pdf

表4-1. 米子市

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①妊婦一般健康診査受診票（妊婦一般健康診査が一部無料となる券） [ブックp.6] https://www.city.yonago.lg.jp/26461.htm （以下同じ）
新生児聴覚検査助成制度 [ブックp.11] / ブックスタート [ブックp.25]
5 歳児よなごっこ健診（5 歳児健康診査） [ブックp.26]
ハートフル駐車場利用証制度 [ブックp.53]
赤ちゃんが生まれたご家庭へ「はじめてばこ」をお贈りします [子ども相談課] https://www.ikuhaku.com/mains/systemdetail/totori/yonago_shi/4658/
家庭ごみ袋の一部補助（負担軽減措置） [クリーン推進課] https://www.city.yonago.lg.jp/4246.htm
子どもサポートタクシー [第一交通産業グループ] https://www.daiichi-koutsu.co.jp/taxi/kodomosapo/
②高校生等通学費助成制度（令和3年度） [交通政策課] https://www.city.yonago.lg.jp/student_pass/2021/
③鳥取県内空港発着国内便エアサポート事業 [米子市移住定住相談窓口] https://www.city.yonago.lg.jp/35535.htm

前申請手続き)である鳥取県内空港発着国内便エアサポート事業の案内がある。

④その他に関して、災害遺児手当とは、保護者が交通事故や災害により死亡・重度障がいになった時に義務教育期間中1人2千円/月を支給するものである。

4-2. 境港市

【人口 32,595 人・世帯数 14,979 世帯 [2022.3.31]、面積 29 km² / 「境港市子ども・子育て支援事業計画 (第二期計画) 2020-24】

境港市子育て世代包括支援センターが出した「境港市子育てサポートガイド」に結婚・妊娠から就学までの諸情報が簡潔にまとめられている。また、妊娠・出産・子育て支援情報を「母子健康手帳アプリ」で配信している。

①就学前に関して、ブックスタート (母子健康手帳交付時の1冊プレゼント [妊娠6か月から読み聞かせ]、1歳6か月児健診時にブックスタートプラス)、風疹ワクチン助成 (上限8千円)、妊婦一般健康診査受診券 (14回)、新生児聴覚検査費の助成 (所得制限なし、上限2千円)、チャイルドシートの助成、おむつ代の助成 (3か月毎に3千円 [3回まで])、インフルエンザ予防接種の費用助成 (上限2千円)、ファミリー・サポート・センター利用料助成事業 (児童扶養手当受給世帯、市民税非課税世帯、3~12か月在宅育児世帯、多胎児世帯)、ファーストシューズプレゼント (名前と誕生日入り: 山陰アシックス工業協力)、新生児へのプレゼント (伯州綿のおくるみ)、新型コロナ対策事業として妊産婦タクシー交通費補助金の案内などがある。

①小中学生に関して、赤ちゃん登校日 (乳児と親が小学校に出かけて子どもたちと触れ合う)がある。

②高校生等に関して、高校生等通学費助成 (通学費上限7千円)がある。

表4-2. 境港市

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①ブックスタート / 風疹ワクチン助成 / 妊婦一般健康診査受診券 [ガイドp.4] https://www.city.sakaiminato.lg.jp/upload/user/00104895-INKtjt.pdf (以下同じ)
新生児聴覚検査費の助成 / チャイルドシートの助成 [ガイドp.5]
おむつ代の助成 / インフルエンザ予防接種の費用助成 [ガイドp.6]
ファミリー・サポート・センター利用料助成事業 [ガイドp.8]
ファーストシューズプレゼント [健康推進課 保健係] https://www.city.sakaiminato.lg.jp/index.php?view=109711
新生児へのプレゼント [同上] https://www.city.sakaiminato.lg.jp/index.php?view=107478
新型コロナ対策事業 (妊産婦タクシー交通費補助金) [健康推進課] https://www.city.sakaiminato.lg.jp/upload/user/00107495-qAzU8s.pdf
①赤ちゃん登校日 [健康推進課 保健係] https://www.city.sakaiminato.lg.jp/index.php?view=105551
②遠距離通学中の高校生等の通学費を助成します [教育委員会教育総務課]

4-3. 日吉津村

【人口 3,589 人・世帯数 1,260 世帯 [2022.4.1]、面積 4 km² / 「日吉津村自治基本条例」2008、「第二期 子ども・子育て支援事業計画」2020-24】

「ひとのえがおづくりができる村」というキャッチコピーのついた村 HP に、関連情報を知らせる「くらしのできごと」「すまいるはぐ (子育て支援)」と題したサイトがある。子育てガイドブック等の情報は確認できない。

①就学前に関して、結婚・子育て世帯等応援補助金 (夫婦 30 万円、子ども 1 人 10 万円: 上限 50 万円)、給食費 (副食費) 全額負担、複合型子育て拠点施設の整備予定 (保育所・児童館など)、新生児聴覚検査費用助成、紙おむつ・粉ミルク等の購入費の助成 (在宅育児サポート事業) (2か月~1歳未満対象で月2万円、20万円上限)、任意予防接種費用助成 (おたふく風邪: 上限2千円、B型肝炎: 上限2千円) などがある。

①小中学生に関して、夏休みひえづっ子クラブ (利用料4千円、2人目以降3千円)、鳥取県小児在宅支援ネットワーク (鳥取大学医学部を中心とした重症児者の包括的地域支援ネットワーク)、日吉津村通学路交通

表4-3. 日吉津村

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①結婚・子育て世帯等応援補助金 [総合政策課] https://www.hiezu.jp/list/sougouseisaku/a540/s855/ <u>給食費 (副食費) は日吉津村が全額負担</u> します [福祉保健課 (福祉事務所)] https://www.hiezu.jp/list/fukushihoken/n183/m220/ <u>複合型子育て拠点施設</u> の愛称が決まりました [同上] https://www.hiezu.jp/list/fukushihoken/kosodate-kyoten/x112/ <u>新生児聴覚検査費用助成</u> [同上] https://www.hiezu.jp/list/fukushihoken/v138/w159/c124/g170/ <u>紙おむつ・粉ミルク等の購入費の助成</u> をしています [同上] https://www.hiezu.jp/list/fukushihoken/w281/z851/a256/ <u>任意予防接種費用助成</u> について [同上] https://www.hiezu.jp/list/fukushihoken/v138/w159/n135/n403/g135/
①夏休みひえづっ子クラブ [福祉保健課 (福祉事務所)] http://www.hiezu.jp/list/fukushihoken/w281/z851/y126/ <u>鳥取県小児在宅支援ネットワークマップ</u> [教育委員会事務局] https://www.hiezu.jp/list/kyouiku/s155/s165/ <u>日吉津村通学路交通安全プログラム</u> [同上] https://www.hiezu.jp/list/kyouiku/s155/q160/
②鳥取県高校生通学費助成事業 [同上] https://www.hiezu.jp/list/kyouiku/s155/a139/
③日吉津村奨学資金貸与制度について [同上] https://www.hiezu.jp/list/kyouiku/s155/s568/
③日吉津村地元人材育成奨学資金支援事業 [同上] https://www.hiezu.jp/list/kyouiku/s155/s127/

安全プログラム（継続的な検討と改善）がある。②高校生等に関して、鳥取県高校生通学費助成事業（通学費の月額7千円を超える額）がある。②高校生等及び③大学生等に関して、日吉津村奨学資金貸与制度（月額で高校生・高専生8千円、大学生3万円の無利子貸与）がある。③大学生等に関して、日吉津村地元人材育成奨学金支援事業（日吉津村奨学資金貸与者でUターンし定住した場合に奨学金返還額の補助）がある。

4-4. 大山町

【人口 15,474 人・世帯数 5,652 世帯 [2022.4.1]、面積 190 km² / 「大山町人権施策総合計画」2007、「第2期大山町子ども・子育て支援事業計画」2020-24】

母子健康手帳の記録をデジタル化し、成長の記録を画像で保存できる「母子健康手帳アプリ」を提供している。また、子育て支援センターが「だいせん すくすくだより」を毎月発行している。大山町は1996年に5歳児健診を始めており、その後鳥取県下に広がっていった。

①就学前に関して、風しんワクチン接種費用の助成（上限8千円）、Hello! Dear Baby ～はじめてばこ～（2021-22年度に生まれた赤ちゃんにBSS山陰放送と鳥

取県生活協同組合の協力で育児パッケージをプレゼント [くつ、肌着、おくるみ、おもちゃ、絵本など]、新生児聴覚検査費用の助成（上限2千円）、大山町家庭保育支援給付金（2か月～1歳未満の家庭保育に対し月3万円給付）、任意予防接種（おたふくかぜ・ロタウイルス）費用助成（上限5千円）、子ども・妊婦のインフルエンザ予防接種費用の助成（自己負担額1千円/回、高校3年生相当年齢まで）、チャイルドシートの購入費補助（上限1万円/ジュニアシートを除く）、ブックスタート・ブックセカンド・ブックサード（6～7か月健診、3歳児健診、就学时健診時に贈呈）などがある。

②高校生等に関して、高等学校等通学定期乗車券の購入費補助がある。③大学生等に関して、大山町奨学金返還支援補助金とは若者の就職促進及び大山町への移住定住促進を図ることを目的としたもので、鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金（県助成）をカバーするものである。

4-5. 南部町

【人口 10,400 人・世帯数 3,872 世帯 [2022.3.31]、面積 114 km² / 「第2期南部町子ども・子育て支援事業計画」2020-24】

妊娠から出産・子育てに関する情報をまとめた「南部町すくすく子育ていきいき親育ち～成長と学びのガイドブック～」を発行するとともに、子育て支援サイト「ほっぷすてっぷなんぶ」を運営し、「子どもたちの声が響きわたる町 未来へつながる～子育てサポートプロジェクト～」を展開している。

①就学前に関して、新婚・子育て世帯賃貸住宅家賃助成（入居時奨励金：家賃1か月分 [上限5万円]）、家賃奨励金：上限15千円 [最長24か月]）、三世帯同居等支援（新築・増改築リフォーム費用の1/3 [上限60万円]）、南部町育児パッケージ（子育て用品等）、誕生祝い事業（満1歳：防災グッズ及び町内農産物、満3歳：町内観光施設の利用体験）、在宅育児世帯支援給付金（生後8週～1歳未満の家庭保育に対し月3万円給付）、チャイルドシート購入費補助（上限1万円）、インフルエンザの予防接種費用助成（高校生まで1回1千

表4-4. 大山町

①就学前、②小中学生、③高校生等、④大学生等、⑤その他
①風しんワクチン接種費用の助成について [こども課] https://www.daisen.jp/1/10/35/19/ Hello! Dear Baby ～はじめてばこ～ [同上] https://www.daisen.jp/1/10/35/14/ 新生児聴覚検査費用の助成 [同上] https://www.daisen.jp/1/10/35/2/14/ 大山町家庭保育支援給付金 [同上] https://www.daisen.jp/1/10/35/1/4/ 任意予防接種（おたふくかぜ・ロタウイルス）費用助成 [同上] https://www.daisen.jp/1/10/35/1/01/ 子ども・妊婦のインフルエンザ予防接種費用の助成について [同上] https://www.daisen.jp/1/10/35/2/6/ チャイルドシートの購入費補助について [同上] https://www.daisen.jp/1/10/35/1/3/ ブックスタート・ブックセカンド・ブックサード [同上] https://www.daisen.jp/1/10/35/1/5/
②高等学校等通学定期乗車券の購入費補助について [同上] https://www.daisen.jp/1/10/35/1/7/
③大山町奨学金返還支援補助金について [企画課・営業企画室] https://www.daisen.jp/1/10/2/g497/

表4-5. 南部町

①就学前、②小中学生、③高校生等、④大学生等、⑤その他
①新婚・子育て世帯賃貸住宅家賃助成/三世帯同居等支援 [ガイドブックp.17] https://www.town.nanbu.tottori.jp/kosodate/approach/1/ （以下同じ） 南部町育児パッケージ [同p.6] 誕生祝い事業/在宅育児世帯支援給付金/チャイルドシート購入費補助 /インフルエンザの予防接種費用助成 [同p.16] 絵本の進呈事業/保育料軽減事業 [ほっぷすてっぷなんぶ「各種助成・手当」] https://www.town.nanbu.tottori.jp/kosodate/approach/grant/ 新生児聴覚検査 [同「健康発達サポート」] https://www.town.nanbu.tottori.jp/kosodate/purpose/7/
①学校給食費の軽減/教材費の補助 [ガイドブックp.20]
②高校等通学定期券等助成 [同p.17]
③進学奨励金 [同上]

円)、絵本の進呈事業 (7か月児、3歳児、5歳児)、保育料軽減事業、新生児聴覚検査などがある。

①小中学生に関して、学校給食費の軽減 (助成額は年度ごとに決定)、教材費の補助 (1～3年生の教材費、1～6年生の学級費、全額) がある。②高校生等に関して、高校等通学定期券等助成 (通学定期券や回数券購入費用の半額) がある。②高校生等及び③大学生等に関して、進学奨励金 (所得要件あり、支給月額：高校生等6千円、大学生等・専修学校生等9千円) がある。

4-6. 伯耆町

【人口 10,553 人・世帯数 3,872 世帯 [2022.4.1]、面積 139 km² / 「第2期伯耆町子ども・子育て支援事業計画」2020-24】

子育てガイドブックの発行は確認できないが、町の HP には「子育て支援制度一覧」がある。また、子ども向けの「ほうき町☆キッズページ」を運用している。

①就学前に関して、結婚新生活支援事業 (住居取得費用、リフォーム費用、賃貸費用、引越費用等 / 上限 30 万円)、出産祝金、チャイルドシート購入費補助制度 (上限 1 万円)、乳児家庭保育支援手当支給制度 (9 か月～18 か月未満)、私立幼稚園就園補助事業 (他市町村の園も含む2～5歳児)、インフルエンザ予防接種の費用助成 (13 歳未満：個人負担1千円×2回、13 歳以上～65 歳未満：×1回、65 歳以上：助成上限 3,280 円) などがある。

①小中学生に関して、伯耆町英語検定受験料助成金 (小中在籍時に各1回)、通学ヘルメット購入補助 (自転車通学許可生徒) がある。②高校生等に関して、伯耆町高等学校等通学費助成制度 (通学支援助成金：月1千円×8・3月を除く10か月、定期乗車券等購入助成金：自己負担額7千円を超えた額) がある。

表4-6. 伯耆町

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①結婚新生活支援事業について [住民課・住民室] https://www.houki-town.jp/new1/10/10/a408/ 出産祝金/チャイルドシート購入費補助制度 [子育て支援制度一覧] https://www.houki-town.jp/new1/10/9/2/32/ 乳児家庭保育支援手当支給制度 [福祉課・福祉支援室] https://www.houki-town.jp/new1/10/9/2/s119q450e076g201x34/ 私立幼稚園就園補助事業 [同上] https://www.houki-town.jp/new1/10/9/2/x685u504y625v123s/ インフルエンザ予防接種の費用助成について [健康対策課] https://www.houki-town.jp/user/filer_public/4b/e2/4be2297-13a2-4136-8028-9389a9c851e2/guang-bao-houki10yue-hao-05.pdf
①伯耆町英語検定受験料助成金 [教育委員会事務局・総務学室] https://www.houki-town.jp/new1/10/19/w129/ 通学ヘルメット購入補助 [同上] https://www.houki-town.jp/new1/10/19/2/4/1/6/ ②伯耆町高等学校等通学費助成制度 [同上] https://www.houki-town.jp/new1/10/19/v112/

4-7. 日南町

【人口 4,212 人・世帯数 1,925 世帯 [2022.3.31]、面積 341 km² / 「日南町子ども・子育て支援事業計画」ウェブ公開なし】

町の HP に「日南町子育て情報」サイトを設けており、目的別 (結婚・妊娠、出産・育児、保育園、小・中学生、ひとり親家庭、など) に情報を格納している。

①就学前に関して、にちなん新生活応援奨励金 (20-39 歳の UIJ ターン：上限 20 万円)、いきいき定住促進条例補助一覧 (結婚祝金 [3 万円]、出産祝金 [第1子3万円、第2子5万円、第3子以降7万円]、同居奨励金 10 万円、など)、妊婦健康診査受診票 (14 枚+クラミジア検査用)、妊婦歯科健康診査 (上限5千円/回)、保育料の無償化 (日南町に住んでいる全園児の保育料無償) がある。ウェブ情報では発見できないが、在宅育児世帯支援事業、ブックスタート・ウッドスタート、木のおもちゃ貸出事業、可燃ごみ袋の無料配布などもある。

①小中学生に関して、日南町学校給食費補助金 (食材の価格上昇に伴う保護者負担増を抑制) がある。②高校生等に関して、日南町高校生通学費等補助金 (通学定期補助：上限 65 千円、寮・下宿代 [食費を除く]：上限 65 千円)、日野郡ふるさと教育公設塾「まなびや縁側」 (日野郡3町が行う高校生対象の公営塾 [月額5千円]) がある。③大学生等に関して、日南町人材育成奨励金 (大学生等・保健師養成所生・にちな

表4-7. 日南町

①就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①にちなん新生活応援奨励金 [企画課] https://www.town.nichinan.lg.jp/kurashi_kankyo/hojo_hojoseido/1935.html いきいき定住促進条例補助一覧 [同上] https://www.town.nichinan.lg.jp/mokutekibetsu/1/3489.html 妊婦健康診査受診票 (14枚+クラミジア検査用) [福祉保健課] https://www.town.nichinan.lg.jp/kosodate/1/3740.html 妊婦歯科健康診査 [同上] https://www.town.nichinan.lg.jp/kosodate/1/3741.html 保育料の無償化について [教育課] https://www.town.nichinan.lg.jp/soshikikarasagasu/hoikuen/kodomoen/3839.html
①日南町学校給食費補助金 [教育委員会] https://www.town.nichinan.lg.jp/material/files/group/3/atc_1588012165.pdf
②日南町高校生通学費等補助金 [教育課] https://www.town.nichinan.lg.jp/soshikikarasagasu/kyoikuka/shogakukinhokokin/3149.html 日野郡ふるさと教育公設塾「まなびや縁側」 [同上] https://www.town.nichinan.lg.jp/soshikikarasagasu/kyoikuka/manabiyaengawa/387.html
③日南町人材育成奨励金 [同上] https://www.town.nichinan.lg.jp/soshikikarasagasu/kyoikuka/shogakukinhokokin/2941.html

ん中国山地林業アカデミー生の17人程度：年額40万円貸与〔返還免除あり〕がある。

4-8. 日野町

【人口2,865人・世帯数1,295世帯〔2022.4.1〕、面積134km²／「第2期日野町子ども・子育て支援事業計画」2020-24】

「この町で暮らす・育てる」との標語のある「日野町子育て応援ガイド」が出されている。

①就学前に関して、出産祝い品（木のおもちゃ贈呈）、子育て支援事業（1～3歳児の保護者に月3万円の支援金）、各種予防接種への助成、保育料軽減事業（第1子：2/3に軽減、第2子：1/3に軽減、第3子以降：給食費相当分に軽減）、ブックスタート・ブックスタートプラス（乳幼児健診時：絵本2冊と木のおもちゃと手作りバッグ、3歳児：絵本2冊）などがある。

①小中学生に関して、小学校入学祝い記念品（ナップランド贈呈）、日野町英語教室「英語寺子屋」（公設の英語教室）、日野町あゆ奨学金制度（UIJ ターン3年以内の者で日野町内の小中学校、高校に在学する児童生徒の保護者：月1万円）、日野町新型コロナウイルス感染拡大に伴う学校給食費の無償措置（2021年度限定）などがある。②高校生等に関して、日南町の項ですでにみた「まなびや縁側」に加えて、日野町高校生等通学費助成・奨学金給付（通学費支援：月額6千円〔日野高校生は15千円〕を超える額、奨学金：年額25千円助成）がある。③大学生等に関して、日野町介護福祉士養成奨学金貸付事業とは介護福祉士の養成及び町内への就業促進を図るための奨学金貸付事業（返還減免制度あり）である。

表4-8. 日野町

④就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①出産祝い品／子育て支援事業〔ガイドp.4〕 https://www.town.hino.tottori.jp/secure/34616/kosodateguide2015(separate).pdf (以下同じ) 各種予防接種への助成〔同p.6〕／保育料軽減事業〔同p.9〕 ブックスタート・ブックスタートプラス〔同p.12〕
①小学校入学祝い記念品〔同p.10〕 日野町英語教室「英語寺子屋」〔教育委員会事務局〕 https://www.town.hino.tottori.jp/3032.htm 日野町あゆ奨学金制度概要〔企画政策課〕 https://www.town.hino.tottori.jp/secure/37146/ayugaiyou.pdf 日野町新型コロナウイルス感染拡大に伴う学校給食費の無償措置〔日野町〕 https://www.town.hino.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/k022RG00000832.html
②日野町高校生等通学費助成・奨学金給付〔同上〕 https://www.town.hino.tottori.jp/3181.htm
③日野町介護福祉士養成奨学金貸付事業〔健康福祉課〕 https://www.town.hino.tottori.jp/3016.htm

4-9. 江府町

【人口2,737人・世帯数1,306世帯〔2022.3.31〕、面積125km²／「第2期江府町子ども・子育て支援事業計画」2020-24】

「♪江府町で楽しく子育て♪」という標語のある「江府町母子保健・子育て支援事業に関する一覧」（平成30年度版）を出している。

①就学前に関して、風しんワクチン接種費用助成（自己負担2千円を超えた額）、妊婦一般健康診査通院費用助成事業（750円×14回、里帰り出産の場合は里帰り先から病院までの距離で決定）、インフルエンザ予防接種費軽減事業（6か月～64歳：一部助成）、子育て応援手当の支給（2か月～1歳未満：月3万円）、出生祝い金（1人3万円）、元気！健やかこうふ育児スタートアップ事業（1歳未満児の世帯に「奥大山の水」12箱〔1箱2リットル×6本入り〕引換券）、保育料の無償化（町の子の保育料無償）、支援センターじゃりんこくらぶ（子供の国保育園内）（未就園親子の交流の場〔絵本の貸出、週3日のふれあいデー〕）などがある。

①小中学生に関して、公営学習塾（江府いもこ塾）（中3生対象：数学・英語、受講料月額2千円）がある。

②高校生等に関して、高校等通学定期券購入補助制度（定期券購入金額の1/2以上）がある。②高校生等及び

表4-9. 江府町

④就学前、①小中学生、②高校生等、③大学生等、④その他
①風しんワクチン接種費用助成〔福祉保健課〕 https://www.town-kofu.jp/2/seido/n652/w195/ 妊婦一般健康診査通院費用助成事業〔同上〕 https://www.town-kofu.jp/2/seido/c762/x330/ インフルエンザ予防接種費軽減事業〔同上〕 https://www.town-kofu.jp/2/seido/c762/c816/ 子育て応援手当の支給について〔同上〕 https://www.town-kofu.jp/2/1/4/7/3/r158/ 出生祝い金〔住民課〕 https://www.town-kofu.jp/2/seido/c762/r878/ 元気！健やかこうふ育児スタートアップ事業〔住民課〕 https://www.town-kofu.jp/2/seido/c762/q304/ 保育料の無償化について〔教育委員会事務局 保育園担当〕 https://www.town-kofu.jp/2/1/11/6/2/w977/ 支援センターじゃりんこくらぶ〔子育て支援センター〕 https://www.town-kofu.jp/13/17/
①公営学習塾（江府いもこ塾）〔教育委員会〕 https://www.town-kofu.jp/2/1/11/c162/
②高校等通学定期券購入補助制度〔教育課〕 https://www.town-kofu.jp/2/1/11/7/4/01/
②③進学奨励金〔同上〕 https://www.town-kofu.jp/2/1/11/7/1/7/
③奥大山Welcome奨学金返還支援事業〔同上〕 https://www.town-kofu.jp/2/1/11/y175/

③大学生等)に関して、進学奨励金 (経済的困難な高校生・専門学校生・大学生：自宅通学月4千円、自宅外通学月6千円)がある。③大学生等)に関して、奥大山 Welcome 奨学金返還支援事業とは、町内定住の就業者を対象に最大年18万円(10年間)を支援するものである。

おわりに：鳥取県下における教育費支援情報に関する広報・施策の特徴

鳥取県下における教育費支援情報に関する広報・施策の特徴としては、以下7点が挙げられる。

第一に、鳥取県の役割として、県下19市町村の施策展開が可能な環境や条件を整える上で県が率先と調整の機能を発揮していることである。例えば、2020年度から始まった鳥取県高校生等通学費助成事業は、県と市町村による高校生通学費サポート事業である。実施主体はあくまでも市町村であり、各市町村の実情と考え方に応じてかなりのバリエーションがある(岩美町：新入生に手厚い、若桜町・日南町：下宿代、八頭町：若桜鉄道の活用、三朝町：集落から役場まで、南部町・江府町：半額、日野町：自己負担額を千円低い6千円に設定、など)。とは言え、「世帯の経済的負担の軽減を図り、もって教育の機会均等を図ることで、子どもたちが通学費用を理由に希望する学びを諦めることがないよう支援するとともに、県内市町村における定住の維持及び移住の促進、並びに公共交通機関の維持に資すること」⁹⁾を目的とした本事業の意味は大きい。

第二に、子育て情報の提供に関して、子育てガイドブックといった情報誌を出すとともに、ウェブ公開したり、子育て情報サイトを設けたり、母子健康手帳アプリで関連情報を配信する自治体がほとんどであった。

第三に、①就学前(乳幼児期)に関して、移住・定住支援、新婚生活応援に始まって、妊婦歯科健診・妊婦一般健診助成(里帰り・交通費を含む場合も)、新生児聴覚検査・1か月母子健診助成、風疹ワクチン・インフルエンザ予防接種・任意予防接種の助成、出産祝金、育児パッケージ・はじめてばこ・おもちゃ・特産品贈呈、ブックスタート等(マタニティ、ブックセカンド・サード)、チャイルドシート・ヘルメット助成、ごみ袋無料支給、おむつ購入費支援、入園祝い品、保育料の軽減・無償化、家庭保育育児支援給付金、補聴器購入等助成、サポートタクシーなど、様々に各市町村で用意されていた。

第四に、①小中学生(学齢期)に関して、入学・進級・卒業祝金、通学用品支援(熊鈴・防犯ブザー・安全タスキ・ヘルメット・ナップランド)、通学路安全プログラム、フルスクール利用料助成、中学生通学費・自転車保険加入補助、中学校学割、UIJターン支援奨学金、子ども食堂、英検受験助成、学童保育・放課後児童クラブ(季節学童を含む)、学習支援教室、公営学習塾・英語寺子屋、自然体験・青空体験、プール・リフト利用券、演劇鑑賞、学校給食費軽減、教材費補助、海外研修・スポーツ交流、研修活動支援・全国大会等参加費補助(高校生等を含む)、重症児者の包括的地域支援ネットワークなど、多様な施策の案内がある。

第五に、②高校生等及び③大学生等(思春期・青年期)に関しては、高校生通学費補助、給付型奨学金、貸与型奨学金、進学奨励金、公設塾開設、奨学金返還支援事業・特定職種奨学金(医師・看護師・薬剤師、介護福祉士、林業人材など)、公立大学の入学金減免、奨学パッケージの提供などがある。

第六に、④その他に関して、ひとり親家庭の入学支度金、児童年金、災害遺児手当などがある。ひとり親家庭支援、DV対策などでイニシアチブを発揮する鳥取県のサイトとリンクを貼る市町村が多くみられた。

第七に、コロナ禍に関連した広報として、妊産婦のタクシー利用助成、学校給食費の時限的無償化、若者小包などがあつた。

最後に、第4報で言及した「切れ目のない支援」及び「重層的相補的な支援」について、鳥取県下の特徴を述べる。まず「切れ目のない支援」についてみると、鳥取県は2016年度当初予算に「とっとり版ネウボラ推進事業」(19,433千円：国1/2、単県)を初めて計上し、妊娠期から子育て期にわたる様々な支援ニーズに対応した総合的相談支援と各種の支援サービスへつなぐワンストップ拠点としての「子育て世代包括支援センター(とっとり版ネウボラ)」の整備(2015年現在4市町村→2020年全市町村)に着手している¹⁰⁾。ネウボラは一般的に母子保健・児童福祉との繋がりが大きいですが、北栄町の場合は町役場の教育総務課内に置かれており、

「切れ目のない支援」をさらに学校教育段階へ繋ぐうえで興味深い組織配置となっている。また、南部町の「成長と学びのガイドブック」には「妊娠期から高校生～青年期」までの成長と学びのプログラムが一覧になっており、「高校生～青年期」には「ライフデザインセミナー、高校生サークル、成人式、青年団」が挙げられている。県下での「切れ目のない支援」の広がりや拡充を窺い知ることができよう。

次に「重層的相補的な支援」について、国一都道府県一市町村という関係に加えて、圏域・広域連合や郡の存在も視野に入れる必要性が示唆された。本稿でみたように東部・中部・西部の圏域では、各圏域内で極めて類似した施策が採られており、圏域の市町村が連携、情報交換、切磋琢磨（または意識）している様子が見られる。鳥取中部ふるさと広域連合が「中部ふるさと奨学金」を設けていたことや、日野郡（日南町・日野町・江府町）で日野郡ふるさと教育公設塾「まなびや縁側」を立ち上げたこと等にも留意すべきであろう。

註

- (1) 渡部（君和田）容子（2022）教育費支援情報に関する自治体の広報のあり方（JSPS 19K02465「子育て・教育の地域共同システムの在り方と漸進的無償化に係る自治体総合施策の研究」研究成果報告書）、1-72、近畿大学学術情報リポジトリ https://kindai.repo.nii.ac.jp/index.php?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_snippet&index_id=4754&pn=1&count=20&order=17&lang=japanese&page_id=13&block_id=21。
- (2) 渡部昭男（2022）大阪府及び府下 43 市町村における教育費支援情報に係る広報のあり方、教育科学論集（25）、23-36、神戸大学学術成果リポジトリ http://www.lib.kobe-u.ac.jp/handle_kernel/81013313。
- (3) 渡部（君和田）容子（2014）地方県における高等教育等に係る施策と経営、細川孝編『高等教育における「無償教育の漸進的導入」と大学界改革』晃洋書房、139-166。渡部（君和田）容子（2015）地方県における保育士の養成・確保施策に係る動向、大学評価学会年報(11)、212-220。渡部（君和田）容子・國本真吾（2018）保育・教育費負担の現状と地方自治体による支援策—漸進的無償化の視点から鳥取県を事例として、近畿大学生物理工学部紀要(42)、10-31、近畿大学学術情報リポジトリ <http://id.nii.ac.jp/1391/00019838/>。
- (4) 鳥取県のHPの「県内の市町村」より転載 <https://www.pref.tottori.lg.jp/9577.htm>（2022.4.16閲覧）。
- (5) 基本情報として自治体HPから人口・世帯数 [年月日現在]、面積／子どもの権利関連、子どもの貧困対策推進計画、子ども・子育て支援事業計画関連を掲げた。
- (6) 「とっとり子育て応援ガイドブック」3頁 <https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1260435/p~3.pdf>（2022.4.17閲覧）。
- (7) 2017年度入学生から設けられたと報道された「鳥取県内出身学生生活支援制度」（住居賃貸借契約生→月額2万円 [4年間で最大96万円]、自宅通学生→月額1万円 [4年間で最大48万円]）に関する情報は、現在は確認できない。「とっとり市報HTML版」No.1088（2017.12）<https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1511490717248/html/common/5a1e10b2023.html>（2022.4.19閲覧）。
- (8) 慶應義塾大学 SFC 研究所・智頭町「『地域おこしに関する研究開発の連携協力協定』を締結— 連携事業の第 1 弾として、智頭町の高校生・大学生を応援する『智頭町おせっかい奨学パッケージ』を共同開発 —」（2019.10.31報道用記事）、「智頭町が奨学パッケージ」（朝日新聞2019.11.14鳥取版）<https://digital.asahi.com/articles/ASMC85FQ5MC8PUUB009.html>（2022.4.21閲覧）。
- (9) 「鳥取県高校生等通学費助成事業実施要綱」第 1 条目的規定、[https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1211718/kenyoutkou\(R02\).pdf](https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1211718/kenyoutkou(R02).pdf)（2022.5.1閲覧）。
- (10) 「平成28年度予算 とっとり版ネウボラ推進事業」http://db.pref.tottori.jp/yosan/28Yosan_YoukyuuJoukyouKoukai.nsf/fe62035bf3205844492574820038e292/94f3f55870c7a51a49257f47003087dc（2022.5.1閲覧）。

英文抄録

How to publicize various information of educational expenses support
in Tottori Prefecture and its 19 local governments:

The fifth report of the study on local government comprehensive policy
for the progressive introduction of free education

Yoko WATANABE(Kimiwada)¹ and Akio WATANABE²

With the aim of advancing the study of issues for comprehensive municipal measures for gradual free education based on the current situation and characteristics of each prefecture, this paper examined publicity and measures related to information on support for education costs in Tottori Prefecture and its 19 municipalities.

As a result, the following seven characteristics were identified.

1. The initiative and coordination role played by Tottori Prefecture in creating the environment and conditions that enable the implementation of measures by the 19 municipalities;
2. The publication of guidebooks and distribution using SNS in the provision of childcare information;
3. At the pre-school stage, there are unique measures such as reduced or free childcare fees and support for family childcare, etc.;
4. At the compulsory education stage, there are unique measures such as support for school attendance, learning support and after-school support, etc.;
5. At the stage of high school and university students, there are subsidies for long-distance commuting expenses and scholarship repayment support programmes, etc.;
6. With regard to single-parent families, there is a school enrolment allowance and a child pension, etc.; and
7. With regard to relief measures for the COVID-19, support for pregnant women, school children and young people can be seen.

In addition, firstly, with regard to 'seamless support', there are several municipalities that considered not only the period from pregnancy to child rearing, but also compulsory education, high school education and even adolescence in Tottori Prefecture. Secondly, with regard to multilayered and complementary support, this paper suggests that it is also necessary to look at intermediate blocs between a prefecture and municipalities, as well as regions ("Ken-iki"), regional associations ("Koiki-rengo") and counties ("Gun" in Japanese).

Key words: Tottori Prefecture and its 19 local governments, support for education expenses, public information, local government comprehensive policy, progressive introduction of free education, support up to adolescence, regions, regional associations and counties

Received 2 May 2022, Accepted 29 May 2022.

This work was supported by JSPS KAKENHI Grant Number JP19K02465, JP19K02864.

1. Specially Appointed Professor, General Education Division, Faculty of Biology-Oriented Science and Technology, Kindai University, Wakayama 649-6493, Japan
2. Visiting Professor Emeritus, Graduate School of Human Development and Environment, Kobe University, Hyogo 657-8501, Japan